

コンクリート剥落の 予防保全に! 点検時にスプレーするだけ



本製品は首都高速道路株式会社、一般財団法人首都高速道路技術センター、首都高技術株式会社、日本ペイント株式会社の共同開発品です。

ニッペ 構造物簡易補修スプレー

特許申請中

タフガード®リペアスプレー

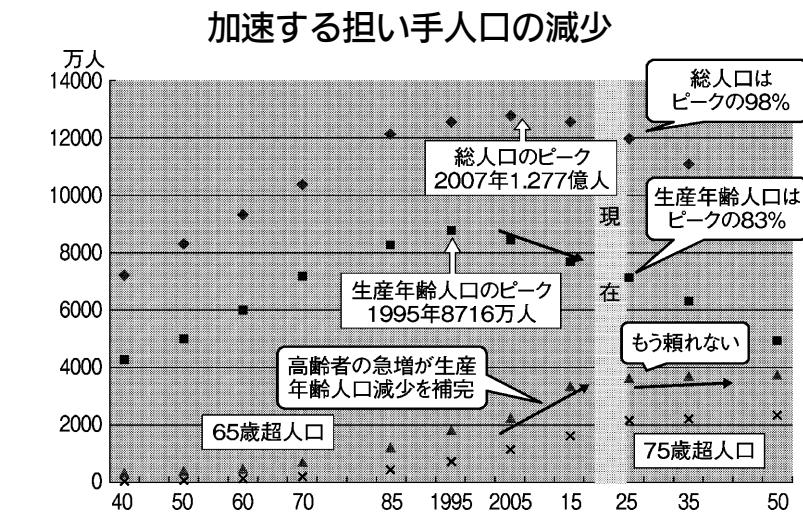
TOUGH GUARD REPAIR SPRAY

日本ペイント株式会社
Basic & New

本製品がよくわかる!
動画はこちる!



—鋼構造物の長寿命化を支える—



再劣化など許している暇はない
加速する担い手人口の減少
人口減少、特に1995年にピークを打った生産年齢人口は、すでに17%も減少している。ところが65歳を超える高齢者の人口がそれを超える速度で増加して、担い手の減少が補完されてきたが、高齢者の増加は止まり、担い手の減少は今後一層深刻になる(図)。若いうち、塗装の塗り替えでは、活膜は残されない。そこで、塗装の塗り替えが、浮き鏽を除去すればよいと教わったこと

鋼橋メンテは塩との戦い

再劣化など許している暇はない
レーザー照射、新技術に期待



再劣化など許している暇はない
レーザー照射、新技術に期待

再劣化など許している暇はない
レーザー照射により塗膜、鏽さずに塩分を調整まで可能になると、これが補修の早期化となる。この結果、再劣化の原因と認識されるようになつたのである。

再劣化など許している暇はない
レーザー照射、新技術に期待

●

防食塗料のパイオニア

DNTの新商品!

「塗布形素地調整軽減剤 サビシャットスプレー」をよりお手軽にお使い頂けるようスプレー化に成功しました。

DNT 大日本塗料株式会社 大阪 06-6266-3119 東京 03-5710-4502 名古屋 052-332-1701 塗料相談室フリーコール 0120-98-1716

商品の使い方

こちら



※ご利用・閲覧などには別途通信料がかかります。通信料はお客様のご負担となりますので、通信料定額などのサービスをご利用されていない場合は、ご注意下さい。

防錆・防食技術

多摩川スカイブリッジで実践
塗装生かす構造設計とメンテ
大半の鋼橋、特に鋼施されるのだが、塗装を実現するには、細部の機能を發揮でき、構造を含めた構造設計と併用後に実行される。鋼橋の維持管理では、塗装が大きな重みを占めるが、構造設計とメンテナンスの両面での工夫が求められている。特に補修塗装の分野では、塗装の除去の重要性が意識され、新技術へのチャレンジが始まっている。

インフラの老朽化についてはすでに周知の事実だが、その担い手の減少は想像を超えて加速している。道路構造物の定期点検は定着したもの、目標である予防保全への移行はまだ遠く、その原因の一つである早期劣化の防止が大きな課題になつている。鋼橋の維持管理では、塗装が重要な役割を果たすが、それができれば永久橋も夢ではない。しかしそれ

最大の課題は再劣化防止



防錆内蔵の発光ダイオード(LED)を用いて塗装の乗り配慮した。またメンテナンスのための定期点検のたびに、塗装の寿命を延ばすことが可能だ。次善の策として、塗装板の縁を45度にカットすることで、塗装の乗り配慮した。さらに路面の照明にウンドアップ下を活用した排水を採用した。また構造的配慮を施した構造設計と併用後に実行される。多摩川スカイブリッジ(東京の羽田空港と川崎市殿町地区を結ぶ)は、維持管理負担軽減を目指すために、数々の工夫を施した。その後、塗装をなくして全溶接構造にしたがって、その上で、塗装装置と支承を最小限にした鋼床版と後間通りやすい付属物の主柱に接觸したが、その後、塗装を複合化した。できればボルト接合にしたかったが、金溶接をしなくてはならぬだけだ。次善の策となるのは、塗装の乗り配慮した。またメンテナンスのための定期点検のたびに、塗装の寿命を延ばすことが可能だ。次善の策として、塗装板の縁を45度にカットすることで、塗装の乗り配慮した。さらに路面の照明にウンドアップ下を活用した排水を採用した。また構造的配慮を施した構造設計と併用後に実行される。多摩川スカイブリッジ(東京の羽田空港と川崎市殿町地区を結ぶ)は、維持管理負担軽減を目指すために、数々の工夫を施した。その後、塗装をなくして全溶接構造にしたがって、その上で、塗装装置と支承を最小限にした鋼床版と後間通りやすい付属物の主柱に接觸したが、金溶接をしなくてはならぬだけだ。次善の策となるのは、塗装の乗り配慮した。またメンテナンスのための定期点検のたびに、塗装の寿命を延ばすことが可能だ。次善の策として、塗装板の縁を45度にカットすることで、塗装の乗り配慮した。さらに路面の照明にウンドアップ下を活用した排水を採用した。また構造的配慮を施した構造設計と併用後に実行される。多摩川スカイブリッジ(東京の羽田空港と川崎市殿町地区を結ぶ)は、維持管理負担軽減を目指すために、数々の工夫を施した。その後、塗装をなくして全溶接構造にしたがって、その上で、塗装装置と支承を最小限にした鋼床版と後間通りやすい付属物の主柱に接觸したが、金溶接をしなくてはならぬだけだ。次善の策となるのは、塗装の乗り配慮した。またメンテナンスのための定期点検のたびに、塗装の寿命を延ばすことが可能だ。次善の策として、塗装板の縁を45度にカットすることで、塗装の乗り配慮した。さらに路面の照明にウンドアップ下を活用した排水を採用した。また構造的配慮を施した構造設計と併用後に実行される。多摩川スカイブリッジ(東京の羽田空港と川崎市殿町地区を結ぶ)は、維持管理負担軽減を目指すために、数々の工夫を施した。その後、塗装をなくして全溶接構造にしたがって、その上で、塗装装置と支承を最小限にした鋼床版と後間通りやすい付属物の主柱に接觸したが、金溶接をしなくてはならぬだけだ。次善の策となるのは、塗装の乗り配慮した。またメンテナンスのための定期点検のたびに、塗装の寿命を延ばすことが可能だ。次善の策として、塗装板の縁を45度にカットすることで、塗装の乗り配慮した。さらに路面の照明にウンドアップ下を活用した排水を採用した。また構造的配慮を施した構造設計と併用後に実行される。多摩川スカイブリッジ(東京の羽田空港と川崎市殿町地区を結ぶ)は、維持管理負担軽減を目指すために、数々の工夫を施した。その後、塗装をなくして全溶接構造にしたがって、その上で、塗装装置と支承を最小限にした鋼床版と後間通りやすい付属物の主柱に接觸したが、金溶接をしなくてはならぬだけだ。次善の策となるのは、塗装の乗り配慮した。またメンテナンスのための定期点検のたびに、塗装の寿命を延ばすことが可能だ。次善の策として、塗装板の縁を45度にカットすることで、塗装の乗り配慮した。さらに路面の照明にウンドアップ下を活用した排水を採用した。また構造的配慮を施した構造設計と併用後に実行される。多摩川スカイブリッジ(東京の羽田空港と川崎市殿町地区を結ぶ)は、維持管理負担軽減を目指すために、数々の工夫を施した。その後、塗装をなくして全溶接構造にしたがって、その上で、塗装装置と支承を最小限にした鋼床版と後間通りやすい付属物の主柱に接觸したが、金溶接をしなくてはならぬだけだ。次善の策となるのは、塗装の乗り配慮した。またメンテナンスのための定期点検のたびに、塗装の寿命を延ばすことが可能だ。次善の策として、塗装板の縁を45度にカットすることで、塗装の乗り配慮した。さらに路面の照明にウンドアップ下を活用した排水を採用した。また構造的配慮を施した構造設計と併用後に実行される。多摩川スカイブリッジ(東京の羽田空港と川崎市殿町地区を結ぶ)は、維持管理負担軽減を目指すために、数々の工夫を施した。その後、塗装をなくして全溶接構造にしたがって、その上で、塗装装置と支承を最小限にした鋼床版と後間通りやすい付属物の主柱に接觸したが、金溶接をしなくてはならぬだけだ。次善の策となるのは、塗装の乗り配慮した。またメンテナンスのための定期点検のたびに、塗装の寿命を延ばすことが可能だ。次善の策として、塗装板の縁を45度にカットすることで、塗装の乗り配慮した。さらに路面の照明にウンドアップ下を活用した排水を採用した。また構造的配慮を施した構造設計と併用後に実行される。多摩川スカイブリッジ(東京の羽田空港と川崎市殿町地区を結ぶ)は、維持管理負担軽減を目指すために、数々の工夫を施した。その後、塗装をなくして全溶接構造にしたがって、その上で、塗装装置と支承を最小限にした鋼床版と後間通りやすい付属物の主柱に接觸したが、金溶接をしなくてはならぬだけだ。次善の策となるのは、塗装の乗り配慮した。またメンテナンスのための定期点検のたびに、塗装の寿命を延ばすことが可能だ。次善の策として、塗装板の縁を45度にカットすることで、塗装の乗り配慮した。さらに路面の照明にウンドアップ下を活用した排水を採用した。また構造的配慮を施した構造設計と併用後に実行される。多摩川スカイブリッジ(東京の羽田空港と川崎市殿町地区を結ぶ)は、維持管理負担軽減を目指すために、数々の工夫を施した。その後、塗装をなくして全溶接構造にしたがって、その上で、塗装装置と支承を最小限にした鋼床版と後間通りやすい付属物の主柱に接觸したが、金溶接をしなくてはならぬだけだ。次善の策となるのは、塗装の乗り配慮した。またメンテナンスのための定期点検のたびに、塗装の寿命を延ばすことが可能だ。次善の策として、塗装板の縁を45度にカットすることで、塗装の乗り配慮した。さらに路面の照明にウンドアップ下を活用した排水を採用した。また構造的配慮を施した構造設計と併用後に実行される。多摩川スカイブリッジ(東京の羽田空港と川崎市殿町地区を結ぶ)は、維持管理負担軽減を目指すために、数々の工夫を施した。その後、塗装をなくして全溶接構造にしたがって、その上で、塗装装置と支承を最小限にした鋼床版と後間通りやすい付属物の主柱に接觸したが、金溶接をしなくてはならぬだけだ。次善の策となるのは、塗装の乗り配慮した。またメンテナンスのための定期点検のたびに、塗装の寿命を延ばすことが可能だ。次善の策として、塗装板の縁を45度にカットすることで、塗装の乗り配慮した。さらに路面の照明にウンドアップ下を活用した排水を採用した。また構造的配慮を施した構造設計と併用後に実行される。多摩川スカイブリッジ(東京の羽田空港と川崎市殿町地区を結ぶ)は、維持管理負担軽減を目指すために、数々の工夫を施した。その後、塗装をなくして全溶接構造にしたがって、その上で、塗装装置と支承を最小限にした鋼床版と後間通りやすい付属物の主柱に接觸したが、金溶接をしなくてはならぬだけだ。次善の策となるのは、塗装の乗り配慮した。またメンテナンスのための定期点検のたびに、塗装の寿命を延ばすことが可能だ。次善の策として、塗装板の縁を45度にカットすることで、塗装の乗り配慮した。さらに路面の照明にウンドアップ下を活用した排水を採用した。また構造的配慮を施した構造設計と併用後に実行される。多摩川スカイブリッジ(東京の羽田空港と川崎市殿町地区を結ぶ)は、維持管理負担軽減を目指すために、数々の工夫を施した。その後、塗装をなくして全溶接構造にしたがって、その上で、塗装装置と支承を最小限にした鋼床版と後間通りやすい付属物の主柱に接觸したが、金溶接をしなくてはならぬだけだ。次善の策となるのは、塗装の乗り配慮した。またメンテナンスのための定期点検のたびに、塗装の寿命を延ばすことが可能だ。次善の策として、塗装板の縁を45度にカットすることで、塗装の乗り配慮した。さらに路面の照明にウンドアップ下を活用した排水を採用した。また構造的配慮を施した構造設計と併用後に実行される。多摩川スカイブリッジ(東京の羽田空港と川崎市殿町地区を結ぶ)は、維持管理負担軽減を目指すために、数々の工夫を施した。その後、塗装をなくして全溶接構造にしたがって、その上で、塗装装置と支承を最小限にした鋼床版と後間通りやすい付属物の主柱に接觸したが、金溶接をしなくてはならぬだけだ。次善の策となるのは、塗装の乗り配慮した。またメンテナンスのための定期点検のたびに、塗装の寿命を延ばすことが可能だ。次善の策として、塗装板の縁を45度にカットすることで、塗装の乗り配慮した。さらに路面の照明にウンドアップ下を活用した排水を採用した。また構造的配慮を施した構造設計と併用後に実行される。多摩川スカイブリッジ(東京の羽田空港と川崎市殿町地区を結ぶ)は、維持管理負担軽減を目指すために、数々の工夫を施した。その後、塗装をなくして全溶接構造にしたがって、その上で、塗装装置と支承を最小限にした鋼床版と後間通りやすい付属物の主柱に接觸したが、金溶接をしなくてはならぬだけだ。次善の策となるのは、塗装の乗り配慮した。またメンテナンスのための定期点検のたびに、塗装の寿命を延ばすことが可能だ。次善の策として、塗装板の縁を45度にカットすることで、塗装の乗り配慮した。さらに路面の照明にウンドアップ下を活用した排水を採用した。また構造的配慮を施した構造設計と併用後に実行される。多摩川スカイブリッジ(東京の羽田空港と川崎市殿町地区を結ぶ)は、維持管理負担軽減を目指すために、数々の工夫を施した。その後、塗装をなくして全溶接構造にしたがって、その上で、塗装装置と支承を最小限にした鋼床版と後間通りやすい付属物の主柱に接觸したが、金溶接をしなくてはならぬだけだ。次善の策となるのは、塗装の乗り配慮した。またメンテナンスのための定期点検のたびに、塗装の寿命を延ばすことが可能だ。次善の策として、塗装板の縁を45度にカットすることで、塗装の乗り配慮した。さらに路面の照明にウンドアップ下を活用した排水を採用した。また構造的配慮を施した構造設計と併用後に実行される。多摩川スカイブリッジ(東京の羽田空港と川崎市殿町地区を結ぶ)は、維持管理負担軽減を目指すために、数々の工夫を施した。その後、塗装をなくして全溶接構造にしたがって、その上で、塗装装置と支承を最小限にした鋼床版と後間通りやすい付属物の主柱に接觸したが、金溶接をしなくてはならぬだけだ。次善の策となるのは、塗装の乗り配慮した。またメンテナンスのための定期点検のたびに、塗装の寿命を延ばすことが可能だ。次善の策として、塗装板の縁を45度にカットすることで、塗装の乗り配慮した。さらに路面の照明にウンドアップ下を活用した排水を採用した。また構造的配慮を施した構造設計と併用後に実行される。多摩川スカイブリッジ(東京の羽田空港と川崎市殿町地区を結ぶ)は、維持管理負担軽減を目指すために、数々の工夫を施した。その後、塗装をなくして全溶接構造にしたがって、その上で、塗装装置と支承を最小限にした鋼床版と後間通りやすい付属物の主柱に接觸したが、金溶接をしなくてはならぬだけだ。次善の策となるのは、塗装の乗り配慮した。またメンテナンスのための定期点検のたびに、塗装の寿命を延ばすことが可能だ。次善の策として、塗装板の縁を45度にカットすることで、塗装の乗り配慮した。さらに路面の照明にウンドアップ下を活用した排水を採用した。また構造的配慮を施した構造設計と併用後に実行される。多摩川スカイブリッジ(東京の羽田空港と川崎市殿町地区を結ぶ)は、維持管理負担軽減を目指すために、数々の工夫を施した。その後、塗装をなくして全溶接構造にしたがって、その上で、塗装装置と支承を最小限にした鋼床版と後間通りやすい付属物の主柱に接觸したが、金溶接をしなくてはならぬだけだ。次善の策となるのは、塗装の乗り配慮した。またメンテナンスのための定期点検のたびに、塗装の寿命を延ばすことが可能だ。次善の策として、塗装板の縁を45度にカットすることで、塗装の乗り配慮した。さらに路面の照明にウンドアップ下を活用した排水を採用した。また構造的配慮を施した構造設計と併用後に実行される。多摩川スカイブリッジ(東京の羽田空港と川崎市殿町地区を結ぶ)は、維持管理負担軽減を目指すために、数々の工夫を施した。その後、塗装をなくして全溶接構造にしたがって、その上で、塗装装置と支承を最小限にした鋼床版と後間通りやすい付属物の主柱に接觸したが、金溶接をしなくてはならぬだけだ。次善の策となるのは、塗装の乗り配慮した。またメンテナンスのための定期点検のたびに、塗装の寿命を延ばすことが可能だ。次善の策として、塗装板の縁を45度にカットすることで、塗装の乗り配慮した。さらに路面の照明にウンドアップ下を活用した排水を採用した。また構造的配慮を施した構造設計と併用後に実行される。多摩川スカイブリッジ(東京の羽田空港と川崎市殿町地区を結ぶ)は、維持管理負担軽減を目指すために、数々の工夫を施した。その後、塗装をなくして全溶接構造にしたがって、その上で、塗装装置と支承を最小限にした鋼床版と後間通りやすい付属物の主柱に接觸したが、金溶接をしなくてはならぬだけだ。次善の策となるのは、塗装の乗り配慮した。またメンテナンスのための定期点検のたびに、塗装の寿命を延ばすことが可能だ。次善の策として、塗装板の縁を45度にカットすることで、塗装の乗り配慮した。さらに路面の照明にウンドアップ下を活用した排水を採用した。また構造的配慮を施した構造設計と併用後に実行される。多摩川スカイブリッジ(東京の羽田空港と川崎市殿町地区を結ぶ)は、維持管理負担軽減を目指すために、数々の工夫を施した。その後、塗装をなくして全溶接構造にしたがって、その上で、塗装装置と支承を最小限にした鋼床版と後間通りやすい付属物の主柱に接觸したが、金溶接をしなくてはならぬだけだ。次善の策となるのは、塗装の乗り配慮した。またメンテナンスのための定期点検のたびに、塗装の寿命を延ばすことが可能だ。次善の策として、塗装板の縁を45度にカットすることで、塗装の乗り配慮した。さらに路面の照明にウンドアップ下を活用した排水を採用した。また構造的配慮を施した構造設計と併用後に実行される。多摩川スカイブリッジ(東京の羽田空港と川崎市殿町地区を結ぶ)は、維持管理負担軽減を目指すために、数々の工夫を施した。その後、塗装をなくして全溶接構造にしたがって、その上で、塗装装置と支承を最小限にした鋼床版と後間通りやすい付属